

【未定稿】 ①県内の認知症対応型共同生活介護のクラスター事例における指摘事項（概要）

施設/クラスター発生概要

- ・認知症対応型共同生活介護、認知症対応型通所介護
- ・3階建ての3ユニットのうち1階の利用者が全員感染、3階でも感染者が発生しクラスター化

感染発生を防ぐための運営上で留意すべきこと（考え方）

- 認知症対応型共同生活介護は、家庭的な雰囲気による介護との考え方があるが、デイルームが密になりがちなど、感染拡大しやすい構造があるのではないかと。
- コロナが収束するまでの間、**個室介護を原則とし、デイルームが密になる状況を避けることが必要**である。
- ※今は、**家庭的な雰囲気による介護を求めるよりは、感染拡大防止を優先すべき**である。

感染発生を防ぐための留意すべき事例（個別指摘事項）

| | |
|-------------------|---|
| ゾーン毎の職員配置等 | <ul style="list-style-type: none">○レッド、イエロー、グリーンの3区画に区分し、それぞれの間テーブル（バリア）を置いた上で、養生テープを巻き付け清潔・不潔の区分を視覚化する。○スタッフは、ゾーン（例えば各階）毎に勤務体制を確保する。 |
| ゾーンをまたぐ際のスタッフの動作等 | <ul style="list-style-type: none">○スタッフルーム（グリーンゾーン）に入室する際は、レッドゾーン内で使用していた手袋、ガウン等は必ず脱いだ上で移動する。脱いだガウン等はイエローゾーンのテーブルに置く。○ゾーンまたぐ場合は、ゾーンに入る際に手指消毒を行う。<ul style="list-style-type: none">・レッド、イエローゾーンの職員がグリーンゾーンの電話を取る場合は必ず手指消毒を行う。 |
| 施設内の物品管理 | <ul style="list-style-type: none">○グリーンゾーンにウイルスを持ち込むリスクを低減する。<ul style="list-style-type: none">・キッチンへの持ち込みを不要とするため利用者共用のマグカップ・食器は使用しない（紙コップとする）。・利用者の歯ブラシ（個人ごと）をキッチン（グリーンゾーン）で保管しない。・体温計、血圧計、サーモションモニターは、ゾーン毎に確保・配置する。・事務室内の電話器もこまめに消毒する、共有するかぎ（の束）は、こまめに消毒する。○複数の職員が接触する余計な物品は設置しない。<ul style="list-style-type: none">・出入口の「のれん」は取り払う。 |

【未定稿】 ②県内の介護老人保健施設のクラスター事例における指摘事項（概要）

施設/クラスター発生概要

- ・介護老人保健施設、通所リハビリテーション
- ・3階の入所者のほぼ全員が感染しクラスター化（1階通所利用者、2階入所者は感染者なし）

感染発生を防ぐための運営上で留意すべきこと（考え方）

○感染発生を防ぐための知識は有していても、**介護の体制や介護方法の変更が難しいとの理由から、感染拡大防止策を実際には十分に導入できていない**場合があるのではないかと考えられる。

※通常の状況下での介護から、**感染拡大の防止を最優先とする意識（の下での介護）に切り変える**べきである。

感染発生を防ぐための留意すべき事例（個別指摘事項）

| | |
|------------|--|
| ゾーン毎の職員配置等 | <ul style="list-style-type: none">○3階（レッドゾーン）の出入り口付近で色付きテープのテープングによりイエロー、レッドの区分を視覚化する。○スタッフは、ゾーン（例えば各階）毎に勤務体制を確保する。<ul style="list-style-type: none">・夜勤の看護師がどうしても2階、3階で1人となる場合は介護職員と連携し、その人（看護師）は直接入所者や資材に触らないようにするなど工夫する。 |
| スタッフの動作等 | <ul style="list-style-type: none">○ゾーンまたぐ場合は、ゾーンに入る際に手指消毒を行う。<ul style="list-style-type: none">・リネン室（グリーンゾーン）に入室する際に手指消毒を行う。○おむつ交換等密接介助を行う場合は1回の介助ごとに手指消毒（手袋交換）を行う。 |
| 施設内の物品管理 | <ul style="list-style-type: none">○介護物品を介した感染例があるため取扱いには注意する。<ul style="list-style-type: none">・シンクの水回りに水滴によるウイルス暴露のリスクがあることを視覚化するため「赤」でテープングを行う。・歯ブラシ、コップ等の消毒に使う次亜塩素酸ナトリウム入りの家庭用塩素系洗剤の希釈濃度に注意する。○グリーンゾーンにウイルスを持ち込むリスクを低減する。<ul style="list-style-type: none">・サービスステーション内のテーブルの上の物品（私物、ゴミ、工具（錠剤を砕くハンマー等））を整理整頓する。・スタッフルーム内のパブリック等共用する備品を触る前後に手指消毒を徹底する。○複数の職員が接触する余計な物品は設置しない。<ul style="list-style-type: none">・浴室の出入り口の「のれん」は取り払う。 |